

三井住友アセットマネジメント株式会社 営業企画部  
東京都港区愛宕 2-5-1 愛宕グリーンヒルズ MORI タワー 28 階 〒105-6228  
Tel. 03-5405-0555 Fax. 03-5405-0666 <http://www.smam-jp.com>

## 「運用報酬に関する基本方針」の策定および公表について

# 運用報酬に関する基本方針

## ～わたしたちは運用報酬のわかりやすさを追求します～

三井住友アセットマネジメント株式会社（SMAM：Sumitomo Mitsui Asset Management 代表取締役社長 横山 邦男）は、このたび、「運用報酬に関する基本方針」を策定いたしました。

この方針は、8月に公表した「フィデューシャリー・デューティー宣言」の具体的な施策である「フィデューシャリー・アクションプラン」（注）に基づき、運用報酬設定に関する基本的な考え方をまとめたものです。なお、同アクションプランでは、「信託報酬」と記載しておりますが、本方針では、わかりやすさを追求する観点から「運用報酬」と表現しております。

当社は、運用報酬のわかりやすさを追求していくことで、お客さまからの信頼感の獲得と満足度の向上により一層努めてまいります。また、運用報酬の見直しなど、今後の取り組みにつきましては、アクションプランの進捗状況として半年ごとに当社ホームページにて開示いたします。

SMAMは、運用責任を全うすることで、お客さまの安定的な資産形成とリスクマネーの適切な供給による経済発展に貢献すべく、資産運用業の変革に挑戦していきます。

注：同宣言およびアクションプランの詳細については、下記ホームページをご参照

<http://www.smam-jp.com/company/fiduciary/index.html>

## 運用報酬に関する基本方針

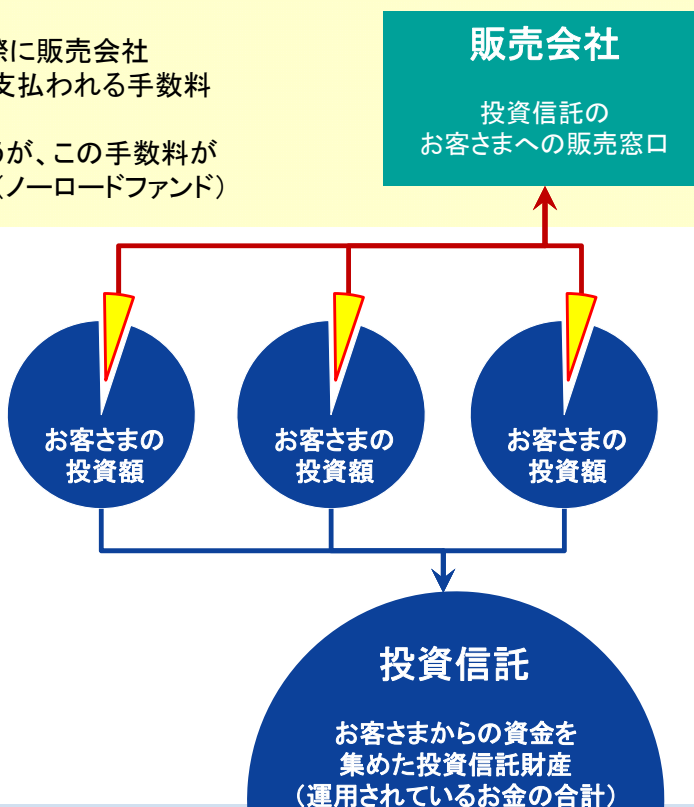
～わたしたちは運用報酬のわかりやすさを追求します～

- 運用報酬はお客さまに提供する運用サービスの対価であり、その内容に応じ報酬水準を決定します
- 販売会社の手数料を含め、お客さまにご負担いただくトータルの手数料についても商品・サービス内容に見合ったものにします
- 報酬水準は環境の変化に応じて見直し、既存商品についても合理性を欠くものは改定します
- 卓越したサービスの提供と一層のコスト管理に努め、お支払いいただく運用報酬に対する満足度の向上を図ります

## 投資信託における主な手数料

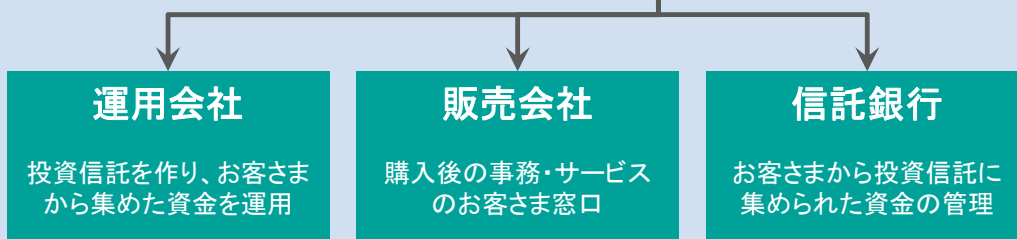
### 購入時手数料(販売手数料)

- 運用相談や商品説明などの対価
- 投資信託を購入する際に販売会社(銀行や証券会社)に支払われる手数料
- 購入時に一括で支払うが、この手数料がかからないものもある(ノーロードファンド)



### 運用報酬(信託報酬)

- 運用サービスへの報酬
- 運用報酬は、投資信託の運営に関わる運用会社、販売会社、信託銀行で配分される
- 保有期間中、投資信託財産から一定の割合で差し引かれる



(注) 上記の図は実際の手数料の大きさを示すものではありません。

## 投資信託の主な運用サービス・運用報酬の変動要因

- 投資信託における運用サービスには主に次のようなものがあります

サービス提供者	役割	具体的サービス
運用会社	投資信託を作り、お客さまから集めた資金を運用	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 商品の設計</li> <li>● 投資方針の決定、投資判断、リスク管理</li> <li>● 市場環境や投資対象企業の調査</li> <li>● 株式や債券などの売買を信託銀行に指図</li> <li>● 運用商品や運用成果などの理解に役立つ資料の作成・発信</li> <li>● 運用状況の説明</li> <li>● 運用実績などの計算</li> </ul>
販売会社	投資信託購入後の事務・サービスのお客さま窓口	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 運用報告書など各種書類の送付</li> <li>● 分配金や解約代金などの支払い</li> <li>● 運用状況の説明</li> </ul>
信託銀行	お客さまから投資信託に集められた資金の管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 運用会社からの指図に従って株式や債券などを売買</li> <li>● 株式や債券など投資信託財産の保管・管理</li> </ul>

- 運用報酬の水準は主に以下のような要因によって変動します

項目		運用報酬率	
		低い ←	→ 高い
投資対象	情報の入手や分析、リスク管理のコスト（値動きの大きさ）	債券運用	株式運用
		国内資産	海外資産（先進国） 海外資産（新興国）
投資目標・投資手法	運用の積極性	市場指数並みの運用収益を目指す運用（インデックス運用）	市場指数を積極的に上回ることを目指す運用（アクティブ運用）
	市場との連動性	市場指数に対して一定のリターン上乗せを目指す運用（相対リターン型）	市場動向にかかわらず投資元本の増加を目指す運用（絶対リターン型）
外部のノウハウ活用		自社で運用が完結	外部の運用会社を活用

(注) 上表はあくまでも一般的な傾向を示したものであり、必ずしも当てはまらない場合があります。  
たとえば、債券運用は国債中心の運用を想定しており、低クレジット社債や新興国社債などでは、運用報酬が株式運用を上回る場合があります。



**【三井住友アセットマネジメント株式会社について】**

本社：〒105-6228 東京都港区愛宕二丁目5番1号 愛宕グリーンヒルズ MORIタワー 28階

代表者：代表取締役社長兼 CEO 横山 邦男

資本金：20億円

Tel: 03-5405-0555

Fax: 03-5405-0666

URL: <http://www.smam-jp.com/>

事業内容：

- (1)投資運用業に係る業務
- (2)投資助言・代理業に係る業務
- (3)第二種金融商品取引業に係る業務

以上

---

本件に関するお問い合わせ先

三井住友アセットマネジメント株式会社

営業企画部

前橋 Tel.03-5405-0212

木村 Tel.03-5405-3209

三井住友アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第399号

加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、

一般社団法人第二種金融商品取引業協会